

## 実績報告書に添付する浄化槽工事写真の撮影例

### 1. 高度処理型浄化槽設置工事

(1) 浄化槽設備士が実地に監督していることを  
証する写真（着工前）

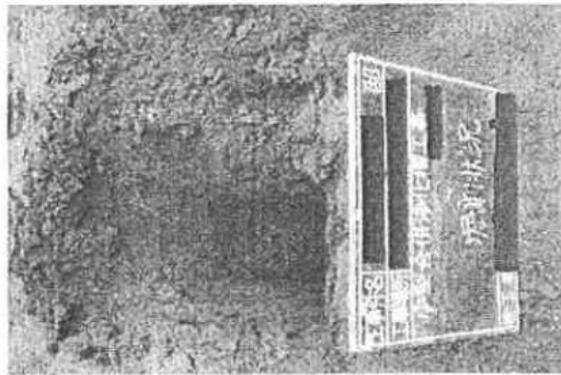
設置場所が写るように。設備士は正面を向き、  
標識を掲げる。

※設備士が監督していることの証明なので、  
工事の工程でも設備士が写真に写るようにす  
る。



(2) 掘削，基礎工事の状況を示す写真

・ 掘削状況



・ 栗石のつき固め

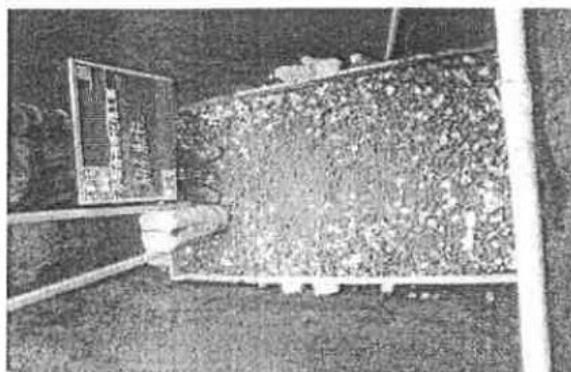
100mm 以上

深さがわかるように撮影する。



・ 碎石転圧

ランマ等で転圧作業を行っているところを  
写す。



・捨てコンクリートの状況

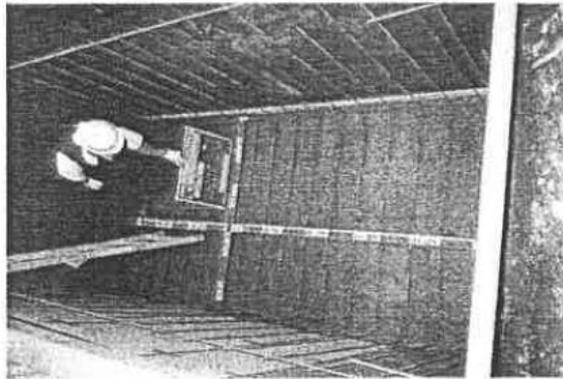
厚さ 50mm 以上



・配筋の状況

D10 以上—200@シングル

ピッチが分かるスケールとともに写す。



・基礎底版コンクリート打設

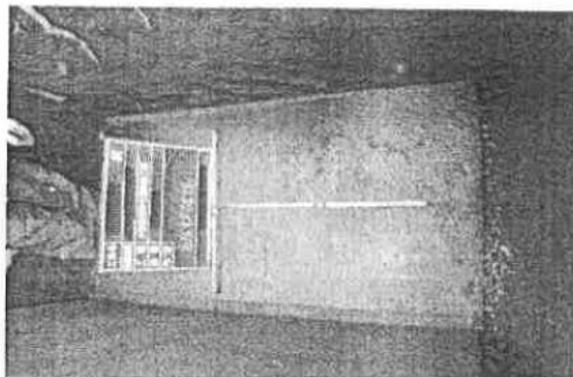
厚さ 100mm 以上

厚みがわかるように写す。



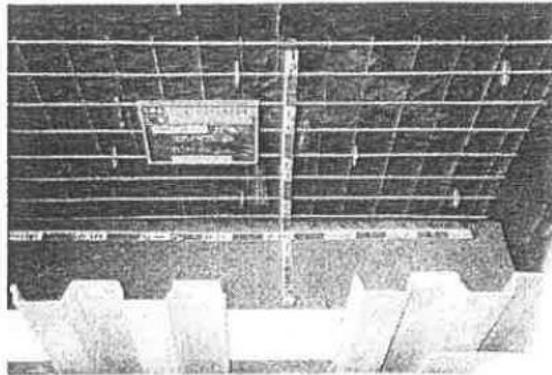
・基礎底版コンクリート水平確認

水平になっていることがわかるように写す。



・擁壁の配筋状況（必要な場合）

土圧がかかる場合擁壁が必要。  
スケールとともに写す。



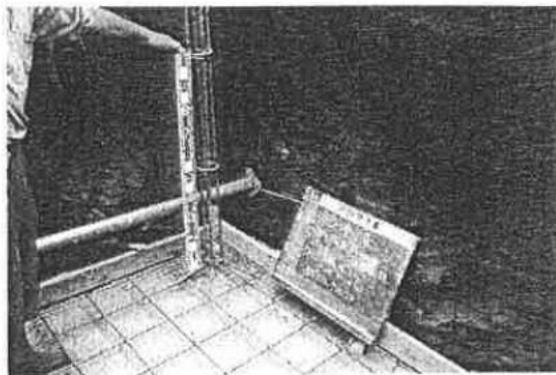
・擁壁コンクリート打設（必要な場合）

スケールとともに写す。



・支柱工事の写真（必要な場合）

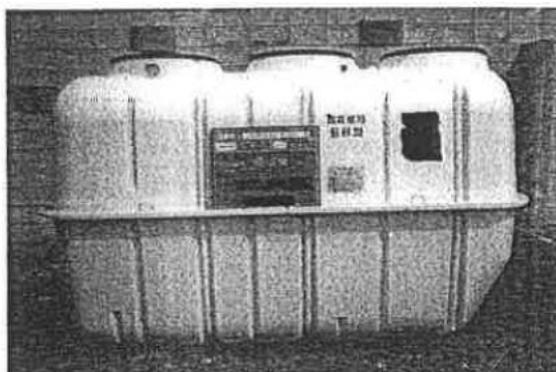
浄化槽上部を駐車場等とする場合支柱が必要。  
基礎コンクリートの配筋と支柱の配筋が  
結束されていることがわかるように。



(3)据付工事の状況（浄化槽本体搬入状況含む）  
を示す写真

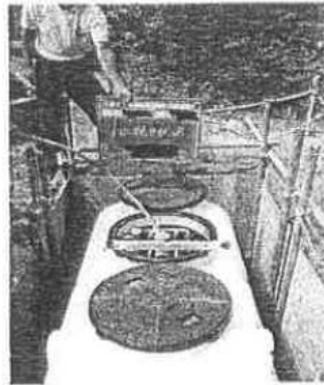
・浄化槽本体の写真

メーカー・型式・人槽が申請どおりのものか  
わかるように。



- ・埋め戻し作業（水張り，水平確認）

水平確認をしながら行っていることがわかるように。



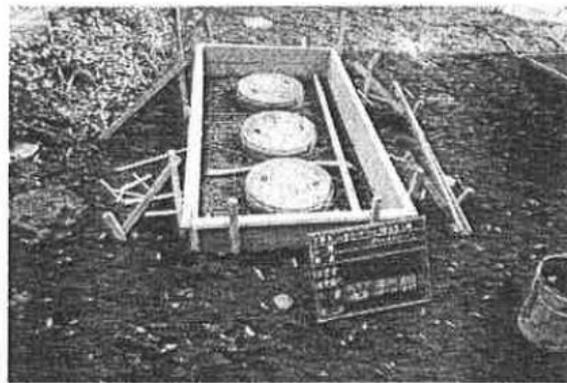
- ・埋め戻し作業（水締め）



#### (4) 上部スラブ工事の写真

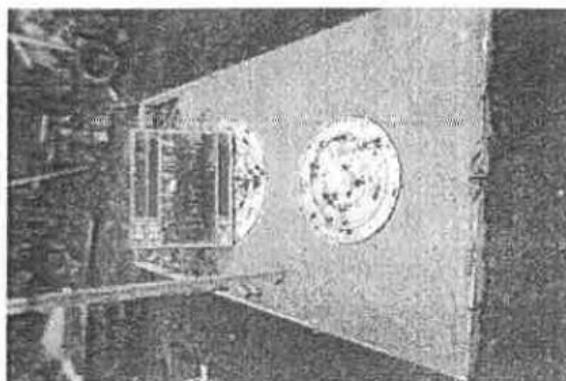
- ・上部スラブ配筋の状況

しっかり配筋がされているか写す。



- ・上部スラブコンクリート打設

コンクリートが養生され，厚さがわかるように写す。

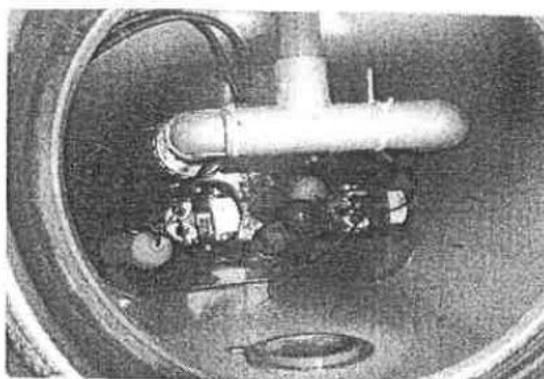


(5)かさ上げ状況を示す写真

30cm 以下であることがわかるように。

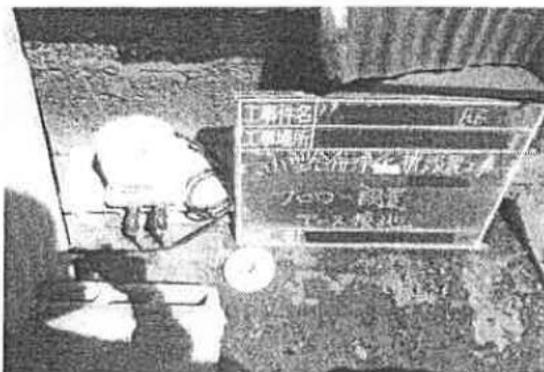


(6)放流ポンプ槽の写真

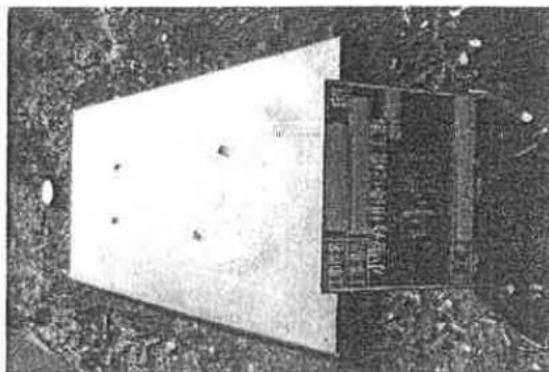


(7)ブロワ設置状況を示す写真

ブロワ、屋外用コンセント、アースが写る  
ように。

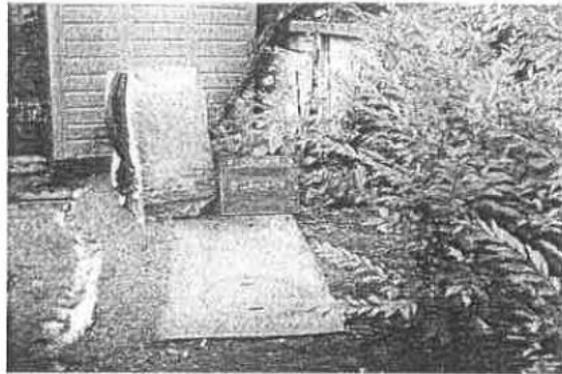


(8)工事完了の写真

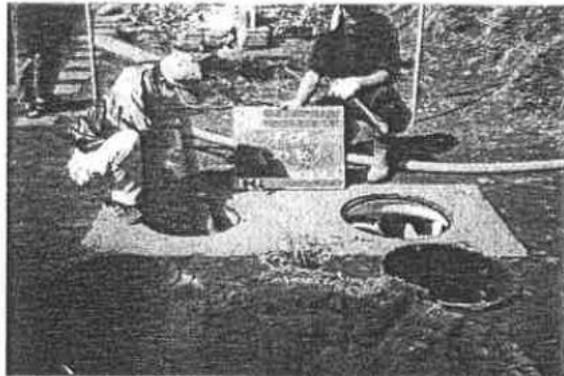


2. 既存単独処理浄化槽の処分状況を示す写真

(1)工事着工前の写真



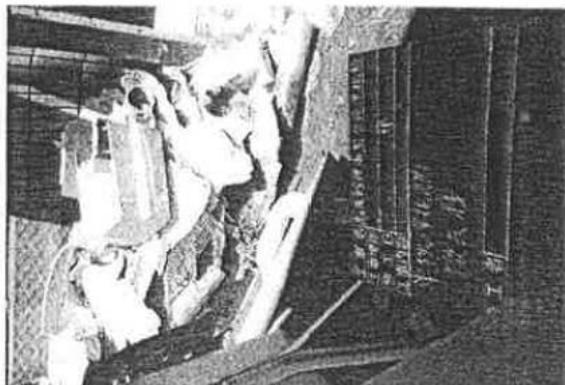
(2)汚泥くみ取作業の写真



(3)消毒作業の写真



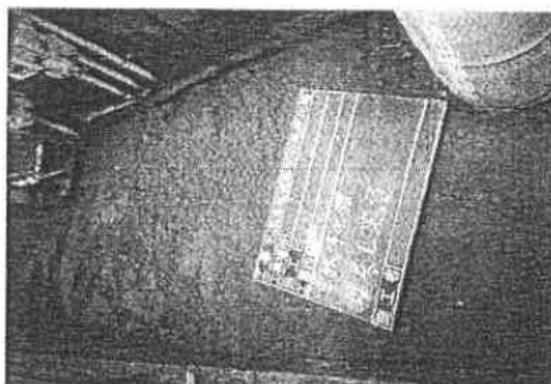
(4)解体又は掘上作業の写真



(5)埋め戻し作業の写真



(6)工事完了の写真



### 3. 既存くみ取便所の処分状況を示す写真

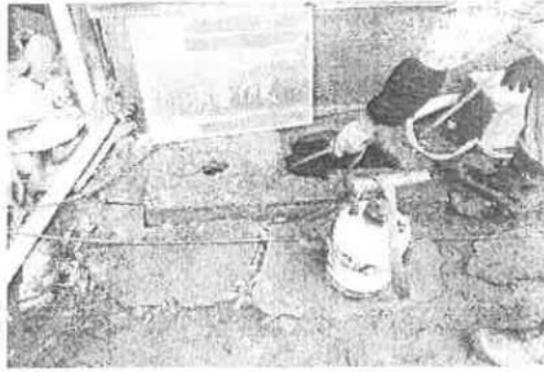
(1)工事着工前の写真



(2)汚泥くみ取作業の写真



(3)消毒作業の写真



(4)解体又は掘上作業の写真



(5)埋め戻し作業の写真



(6)工事完了の写真

